

AI テクノロジーセンターの設置について

東京工科大学片柳研究所に AI テクノロジーセンター (AI Technology Center) を設置しました。

●設置時期：令和 7 (2025) 年 4 月 1 日

●センター責任者：細野繁教授 (コンピュータサイエンス学部)

●設置当初のメンバー

コンピュータサイエンス学部：細野繁教授、中西崇文教授、生野壮一郎教授、大野澄雄教授、
伏見卓恭講師、佐々木亮平講師

先進教育支援センター：安藤公彦講師

●設置の目的 (狙い)

最新鋭の AI プラットフォームを本学に導入し、本学が取り組む各教育研究において先進的な利活用を推進する。AI を活用できる次世代の技術者育成、AI 大学を標榜し大学ブランド価値の向上、AI 利活用を通じた地域社会や産業界との連携開拓を図る。

●主な活動内容

- ① 大型計算機の導入および運用・保守を行う。NVIDIA 社を始めとするベンダー企業との連携や、関連性の高い活動を行うフロリダ大学等主要大学との連携を図る。また、大型計算機活用に関する先行的な取り組みを展示会等へ出展し、情報発信を行う。
- ② 各学部における授業・演習科目や戦略的教育プログラムへの AI 導入支援を行う。また、教員や大学院生の研究活動における AI 活用方法についてコンサルテーションを行う。
- ③ AI 利活用の促進にあたり、ガバナンスと ELSI (Ethical, Legal and Social Issues) の実践を行う。AI 倫理ポリシーの策定やアセスメント、説明可能な AI に取り組む。

●期待される効果

AI 技術の浸透を通じて、次世代の技術者育成し、大学の研究力を強化する。AI の利活用を通じて産業界との連携を強化し、社会的課題の解決に貢献する。AI 技術の最前線での研究と教育を推進し、大学のブランド価値を高め、地域社会や産業界との連携を深める。